

## 平成 29 年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「サウスイースト地区カーリーヒル中等学校特別支援学級建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成30年11月29日

平成30年11月29日、平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「サウスイースト地区カーリーヒル中等学校特別支援学級建設計画」の引渡式が、竹田浩三駐ボツワナ日本国大使、コールズ基礎教育省事務次官代理、被供与団体代表のセツェ・カーリーヒル中等学校校長及び来賓その他関係者の出席の下、カーリーヒル中等学校にて行われました。

本計画は、当国首都ハボロネの中心街から約15km西に位置する、サウスイースト地区カーリーヒル地域における特別支援学級棟の建設（総面積約234㎡）を支援するもので、特別支援学級棟完成後は約60名の障がいのある生徒が適切な環境で教育を受けられるようになります。ボツワナでは1994年から障がいのある生徒を含む全ての生徒に平等な教育機会を確保するための改訂版国家教育政策が施行されており、基礎教育省を中心としてその整備に力を入れています。本案件は、こうした政府の取組みを支援するものです。

引渡式において、竹田浩三大使は、これまで日本はボツワナにおいて障がいのある児童の教育等に関連した6件のプロジェクトを実施してきたが、本件により中等学校レベルまで支援を拡大できたことは喜ばしい、また、本件が完工したことにより、58名の障がいのある生徒が将来自立し、社会参加するための適切な学習環境を提供することができる旨述べました。



(写真) プラークを除幕する竹田大使



(写真) 供与した特別支援学級棟